

進路だより

箕輪進修高校 進路指導室

2011.1.20

No. 74

石の上にも三年・・・会社は安易に辞めないこと



どこかへ行けば面白いことが待っているように思うだろう。でもどこに行ってもすごいことなんて待っていないんだ。その先に進んでも、もっと先に進んでもすごいことはない。そしてね、もう二度と同じ所に帰ってこられない。出ていく前の所には戻れないんだ。そのことをよく覚えておきな。

角田光代 「ツリーハウス」

今年就職した人にとっては企業を選ぶ際あまり選択肢が無く、必ずしも自分の希望通りの会社に入っていない人が多いでしょう。そのために会社に入った後に、「出来たら別の会社に移りたい」という思いが出るかもしれません。別の会社に移ればもっとよい仕事が出来、もっとよい給料がもらえるのではという期待を持つかもしれませんね。

しかし世の中そんなに甘くはありません。どこの会社も苦しいし、どこへ移ってもそれぞれに色々な問題はあるでしょう。どんな仕事についても、それぞれに大変さがあります。ちょっとしたことで安易に辞めてしまえば、今の時代次の会社を見つけることがどんなに大変かを、身にしみて感ずるはずですよ。

もう少しあの会社で我慢しておけばよかったなどと思っても後の祭りです。

昔からいわれるように、せめて最低でも3年くらいはその会社で我慢することが大切でしょう。3年くらい経てば次第に仕事の面白さも見えてきます。しっかりとした考えがあって次の職に移るならばよいですが、単に我慢が出来ず、その会社を飛び出すようなことは、出来るだけ避けるべきでしょう。安易に早期退職すれば、後輩にも影響することを自覚してください。

若いときは後先考えず行動を起こしがちですが、次の会社のメドが立ってから考えるくらいの慎重さが必要です。我慢をして一つの所に出来るだけ長く居続けることも大切です。

仕事はためない



宿題やレポートが中々出せない人がいます。また、切ぎりぎりになって大あわてでやる人もいます。そんなときどんな気持ちになるのでしょうか。いつも宿題等のことが頭の片隅に残り、精神的にもいつもそれらに追いつけられないようで辛いと思いますがどうでしょうか。

社会に出ても会社のみならず色々な仕事が次々に来ます。いつも仕事に追いつけられないような生活は精神衛生上よくないでしょう。まして期限までにきちんと仕事をこなさなければ、信用問題になりますし、社会ではそれは許されません。

それを解決するにはどうしたらよいのでしょうか。普段から、仕事は早めに片付け「仕事はためない」を心がけると意外に苦にならないものです。私も「嫌なことや面倒なことは先にやる」をモットーにしています。そうすると目の前にいっぱい仕事があるように見えても、一つ一つ余裕を持って片付けていくとミスも少なくなりますし、意外にその後時間が残り、残った時間を有効に使えるものです。皆さんもこれからの人生で「仕事はためない」を是非心がけて欲しいものです。